

スマイルBOX 本日 ¥10,000 累計¥360,020

- ◆古川毅会長／会員の皆さん、お元気でしたか！！(株) 浜銀総合研究所 調査部 副主任 研究員 鹿庭雄介様、ようこそいらっしゃいました。本日の卓話宜しくお願い致します。1月の例会も今日で終わりです。会員の皆さんと共に楽しい例会にしましょう。会員の皆さんにとってすばらしい1日でありますように。
- ◆古木通夫君／今年はずかしくありません！インフルエンザに負けません！
- ◆宮東悠君／誕生日祝い、アリガトウございます。本日の卓話「現在の経済情勢」は楽しみにしています。鹿庭様よろしく。

- ◆増正之君／1、鹿庭雄介様、卓話、御苦勞様です。楽しみにしています。2、皆出席のお祝いありがとうございます。
- ◆富岡弘文君／皆出席5年。頑張りました。在籍年数15年。ビックリしました。お祝いをありがとうございます。
- ◆伊藤健司君／①ハマギン総研、鹿庭さま、本日はどうぞよろしくお祈りします。②大坂なおみ選手に幸せを沢山いただきました

委員会報告

親睦委員会／三浦高義副委員長

先日のクリスマス会の収支報告をポスティングさせていただきました。ご確認をよろしくお祈りいたします。

今後の情報



INTERCITY MEETING
 テーマ：わがクラブが取り組む地域貢献事業

今年の4市10クラブで構成する第6グループのインターシティミーティングはWHO(世界保健機関)が推奨するセーフコミュニティ運動を学ぶと共に、4市の代表者により「わがクラブが取り組む地域貢献事業を推進して頂きIM賞にチャレンジ」また、ディスカッションで今後のクラブ奉仕活動をインスピレーションする機会に、大懇親会では豪華なショーと楽しい企画、親睦と友情、各クラブの情報交流の場とする。皆様のお越しを心からお待ちしております。

第2780地区第6グループガバナー 藤原 中野正義

2019年2月10日(日)
 受付登録 13:30~14:00 / 点鐘 14:00~

会場 | レンブラントホテル厚木 相模の間
 ホストクラブ | 厚木県央ロータリークラブ

特別講演
 「世界保健機関の安心安全なまちづくり」セーフコミュニティ運動に学ぶ
 講師 石附 弘氏
 プロフィール: 日本赤十字会学芸会長、元内閣府参事官秘書官、元長崎県警察本部長、元多摩製菓社長

特別企画 IM賞チャレンジ
 クラブの奉仕活動プレゼンテーション
 コーディネーター 石附 弘氏

日付	時間	回数	プログラム内容
2月 10日	14:00	2663	第6グループ IM 移動例会 (レンブラントホテル厚木)
2月 12日			取止め例会 (祝日週)
2月 19日	12:30	2664	第5回クラブ協議会「IMを終えて」
2月 23日		2665	第2回家族会「蘇我梅林と酒蔵見学」

例会日	会員数		出席	出席%	欠席	欠席者名
1月22日	32(8)	前々回	25	80.65	6	梶山, 本田, 石高, 森川, 戸張, 三浦
1月29日	32(8)	前回	21	72.41	8	梶山, 本田, 石高, 森川, 戸張, 田辺, 石井
2月 5日	32(8)	本日				

Rotary  Since 1962 RI第2780地区 第6グループ

大和ロータリークラブ 週報

Yamato Rotary Club Weekly

<http://www.yamato-rc.org/>

国際ロータリーテーマ

 インスピレーションになる

【大和ロータリークラブ活動方針：素晴らしい奉仕を思いやる心と触れ合いで生かそう】

例会場 / 北京飯店 4F : 会長 / 古川 毅 幹事 / 花岡 正
 例会日 / 毎週火曜日12時30分~13時30分 : 会長エレクト / 伊藤 彦二 副幹事 / 松川 健治
 事務局 / 大和商工会議所内 TEL046-263-7926 : 事務局 e-mail / jimukyoku@yamato-rc.org

第2661回 2019年1月29日(火)

司会 / SAA 富岡 弘文君 S.L. / 上田 英信 君
 斉唱 / 「我等の生業」
 ゲスト / 横浜銀総合研究所 調査部 副主任研究員 鹿庭雄介様
 ビジター / なし

会長の時間 古川 毅 会長

もうすぐ節分ですね。節分には「季節を分ける」という意味があります。1年に4回あって春、夏、秋、冬、それぞれに始まりがありまして春は立春、夏は立夏、秋は立秋、冬は立冬、それぞれの季節の始まる前のことを、節分と言います。その中でも厳しい冬の季節を乗り越えたあとの「立春」は、1年の始まりとして特に尊ばれていて、旧暦で年が改まる重要な日にあたっていたため「節分」といえば「立春」の前日である『2月3日』を意味するようになったそうです。お子さんや、お孫さんに『節分の(2月3日)に、どうして豆まきってするの』と尋ねられたらどのように話されますか!!昔は、冬が終わって春が来る日を、1年の始まりと考えていました。つまり2月の最初の節分に行く豆きと言うのは、大昔では日本の1

年のしめつくりの行事だったそうです。又、豆には鬼を退治するという効果があると信じられていました。昔の人は、病気はすべて鬼の仕業と考えられていて、そこで悪い事をする鬼が来ないようにと豆をまいたといわれています。つまり節分の豆まきは、1年の最後の日に鬼を退治して、新しいとしを迎えると言う、昔のおまじないのようなものだったと伝えられ、それが今でも習わしとして残っているそうです。

昔ばなしのようですが、もし お孫さんやお子さんに聞かれたらお話をしてみてください。

幹事報告 花岡 正 幹事

報告事項

- ・会費の納入をお願い致します
- ・川本さん原田さん歓迎会が2/7(木)18:30~アンキーオで行います
- ・IMは、2/10(日)14時点鐘
レンブラントホテル厚木
- ・2月ロータリーレートは、1ドル110円です

ポスティング

- ・次第
- ・週報
- ・卓話者略歴
- ・クリスマス会収支報告

回覧

- ・歓迎会出欠表
- ・家族会出欠表
- ・the rotarian
- ・相模原南RC週報

本日の卓話

『現在の経済情勢について』

株式会社浜銀総合研究所 調査部
副主任研究員 鹿庭 雄介様
昭和56年5月28日生
<経歴>

平成19年3月 早稲田大学大学院 商学研究科 修士課程修了
平成19年4月 住友信託銀行（現 三井住友信託銀行）入社
平成21年4月 調査部付きにて（公社）日本経済研究センターへ出向
平成23年4月 調査部へ復帰
平成27年1月 リスク統括部へ転勤
平成28年4月 株式会社浜銀総合研究所 入社 同社調査部 副主任研究員
（現在に至る）

日本経済や海外経済（新興国含む）、金融など幅広く担当。
また、浜銀総研「はまぎん金融・経済レポート」や「週刊マーケット情報」などの作成にも携わる。
FMヨコハマ「ちょうどいいラジオ」の経済コーナーにも出演中。



「現在の経済情勢について」
・世界経済はやや減速も、潜在成長率は上回る
中国もユーロも頓挫しております。しかしどの国も潜在成長率は達成できるだろうというのが浜銀研究所の研究結果でございます。他のエコノミストも程度の差はあれ同じような見解でございます。潜在成長率とはその国の持っている力を全て出し切ったとき達成される成長率です
潜在成長率の中では日本が一番低くなっております。アベノミクス第三の矢成長戦略が成功すればこの潜在成長率が上昇していきます。
黄色の部分に注目してください各国の中央銀行の金融戦略でございます。
アメリカ。ユーロは金融引き締め、日本は金融緩和を今後も続けていく予定です（円安）。
このスタンスの違いが為替に影響を与える、リスク要因も増えている。
・2018年7～9月の成長率4.2,3.4という数字はアメリカの潜在成長率2.0からみると高い成長率
・なぜアメリカの景気は良いのか・・・税制改革法が効果を出している。（図）
・ねじれ議会でも協力できる経済政策はある、未取りの中でも中間層の10%追加減税はどちらか片方のみが行われるでしょう。
・米中摩擦はいったん休戦ではありますが3月1日までに合意ができなければ25%に引き上げされる、これは全人代が3月5日からスタートが影響を与えてる。そして米中摩擦だけではなくアメリカ対メキシコ、カナダやアメリカ対ユーロやアメリカ対日本などがありこれらは2月中旬、3月に動きがあると思われますので注視する必要があります。
・ユーロは現段階ではドイツ、イタリア（2か国で40%以上占めています）がマイナスですので心配です。フランスが黄色いベスト運動が長引いています

ので10月～12月期にはマイナスの可能性もあり得ます。
この上位3か国がマイナスになるとユーロは心配です。英国の離脱ですが現在合意案の「決議でもめています（バックストップ問題）本来であれば早く決めて通常離脱から移行期間終了（2020年12月31日）となります。
この問題のデッドラインは1月の29日となっております。交渉延長になるかと思われませんが合意なき離脱などになれば英国-6.0にEUは-1.5となってしまいます。中国の10月12月期はリーマン直後並みの低成長であるが、中国は政府がコントロールした中で鈍化しているのあまり心配ではありません。
世界経済第二位の国が6%成長するというのは高すぎるかなと思います。これからは緩やかに落ちていくことはありますが、急激に落ちることはないでしょう。
・日本のお話ししていきます。2018年7～9月期はマイナス成長ですが総じていえばプラス成長のほうが多くなっておりますし企業収益の・景況感ともに高いものとなっております。雇用者数も右肩上がり伸びています（女性と高齢者が増加）有効求人倍率も高いので政府も外国人労働者を受け入れようとしているのかも知れません。
消費増税ですが引き上げ幅が小さいことやポイント還元制度などもあるために乗り切れると思われまます。
心配なのは2019年の消費増税ではなくて還元期間が切れたり他の政策も切れてくる2020年6月ころなどでこのころに景気の後退などが起きるのではないかと思います。インバウンドも伸びてきており近隣3カ国の訪日客が急増しています。近隣からの訪日客宿泊数も少ないために一人当たりの消費は少ない。

18年度を+0.8%、19年度を+0.7%と予測しております。緩やかながら回復を続けるというのが18年度19年度も続くと思っております。消費増税後も再びプラスとなるでしょう。
・マーケットの話をさせていただきます。2018年の頭にいったん調整が入りまして横ばいが続いておりましたが中間選挙後にまた少し乱高下が続いています。
株価を決める一つの要因に為替があります。円安に振れるというのが輸出企業の収益を増やす方向に働きますのでプラスになります。日本の中央銀行は今後も金融緩和を続けアメリカとユーロは引き締めですので金利差が開くと円安ドル高ユーロ高に進みやすくなりますので輸出企業はプラス

になる。これが為替の基本的な動きを決める要因だと見ております。
基本的に為替は日本とアメリカの金利差が開けば円安になりますが円安になる中でも一時的に円高になる場合があります。それはびっくりすることが起きた時です。これをVIX指数と言います。
リーマンショックの時はなんと80まで上がりました。南アフリカ、インド、フィリピン、ブラジルの通貨が狙われやすいと予想しています。3月から色々動き出しますので3月が注目ポイントです。今年も良い1年になることを期待して話を終わります。ご清聴ありがとうございました。

二度目の卓話ありがとうございました。
とてもわかりやすい経済のお話大変勉強になりました。



お祝いの報告



在籍年数20年

増正之君

おめでとうございます！



会員お誕生祝い

皆出席5年

在籍年数15年

富岡 弘文君
おめでとうございます！

宮東 悠君

おめでとうございます！

